

第5学年梅組 算数科「比べ方を考えよう」略案

指導者 佐藤 睦子

1. 日 時 1月30日(月)(13:30～14:15)
2. ねらい ○学習内容の理解を確認する。
3. 本時の実際

時 間	学 習 活 動 と 児 童 の 動 き	教 師 の 支 援 及 び 評 価	セ ン タ ー の 先 生 の 支 援
13:30	1. 課題をつかむ。 ○いろんな問題に挑戦して、自分の力を確かめよう。	・子どもたちの意欲を高めるために、教科書の問題ができた人からセンターの先生の問題に挑戦できることを知らせる。	・終末のアドバイスのために、子どもたちの様子を観察する。
13:33	2. 「たしかめよう」の問題を解く。 ↓できたら センターの先生の問題を解く。	・つまずきの予想される子どもには、この時間に自信をもたせられるように、多く時間をとって説明するようにする。 ・丸付けに時間をかけないように、グラフはTPシートで答えを重ね合わせられるようにするなど工夫する。 ・問題の解き方をはっきり説明できるように、数直線にかき表し、言葉の式に当てはめて解くようにすすめる。 基本的な学習内容について理解することができているか。 (ノート・プリント)	・教科書の問題ができた子どもたちに発展的な問題を出す。
14:10	3. 振り返りをする。	・がんばりや満足感を共有できるように、内容に目を通して指名するようにする。	・発展的な問題や回答などについて紹介したり、アドバイスしたりし、本時の感想を述べる。